

精神保健福祉 通信教育科

入学要項 2016

- 短期養成(9ヶ月)
- 一般養成(1年7ヶ月※)

※平成28年4月変更承認申請中

学校法人 村川学園 大阪府知事認可／厚生労働大臣指定 保育士・精神保健福祉士養成施設



大阪健康ほいく専門学校

OSAKA CHILD CARE & HEALTH COLLEGE

はじめに

大阪健康ほいく専門学校 教育理念

社会福祉の精神に基づき、幅広い教養と的確な専門知識、技術を備え礼節ある人材として、福祉の推進に貢献する、次代を担う「保育士」・「精神保健福祉士(PSW)」を養成します。

沿革	1983年4月	学校法人 村川学園(以下、(学)とする) 設立 (学)大阪調理師専門学校 調理師科 設立
	1996年4月	(学)南大阪社会福祉専門学校 介護福祉科 設立(2009年3月 廃止)
	1998年4月	社会福祉法人 健福祉会(以下、(福)とする) 設立 (福)健やかデイサービスセンター 設立(2002年3月 廃止) (学)大阪調理師専門学校 製菓衛生師科 設立
	2000年4月	(学)大阪調理師専門学校より(学)大阪調理製菓専門学校に校名変更
	2001年4月	(学)南大阪社会福祉専門学校 精神保健福祉科(昼間課程)一般養成 設立(2007年3月 廃止)
	2002年4月	(学)南大阪社会福祉専門学校より(学)大阪健康福祉専門学校に校名変更 (福)グループホームすこやか(認知症対応型共同生活援助) 設立(2013年3月 廃止)
	2007年4月	(学)大阪健康福祉専門学校 保育科 設立 (学)大阪健康福祉専門学校 精神保健福祉通信教育科短期養成 設立
	2008年4月	(学)大阪健康福祉専門学校 精神保健福祉通信教育科一般養成 設立
	2009年4月	(学)すこやか保育園 設立(2015年3月 廃止) (学)大阪健康福祉専門学校より(学)大阪健康ほいく専門学校に校名変更
	2011年4月	(学)大阪調理製菓専門学校 製菓総合本科 設立 (福)ケアホームすこやか(障害福祉サービス事業 共同生活援助) 設立
	2012年4月	(学)大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA 調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科 設立
	2015年4月 2016年4月	(学)幼保連携型すこやか認定こども園 設立 (学)山手調理製菓専門学校 調理師科、製菓衛生師科、製菓総合本科 設立予定

募集概要

募集要項	養成課程	修業年限	定員	対象地域	選考方法	入学選考料	出願方法
	短期養成	9ヶ月	150名	全 国	書類審査	20,000円	郵 送 または 持 参
	一般養成	1年7ヶ月※	70名				

※平成28年4月変更承認申請中

出願受付期間	入試区分	受付開始日	受付締切日(当日消印有効)
	第1次	平成27年 8月24日(月)	平成27年 9月13日(日)
	第2次	平成27年 9月14日(月)	平成27年10月 7日(水)
	第3次	平成27年10月 8日(木)	平成27年10月30日(金)
	第4次	平成27年10月31日(土)	平成27年11月22日(日)
	第5次	平成27年11月23日(月)	平成27年12月13日(日)
	第6次	平成27年12月14日(月)	平成28年 1月 7日(木)
	第7次	平成28年 1月 8日(金)	平成28年 1月30日(土)
	第8次	平成28年 1月31日(日)	平成28年 2月14日(日)
	第9次	平成28年 2月15日(月)	平成28年 3月 4日(金)
	第10次	平成28年 3月 5日(土)	平成28年 3月21日(月)
	第11次	平成28年 3月22日(火)	平成28年 4月 8日(金)
	第12次	平成28年 4月 9日(土)	平成28年 4月21日(木)

※定員充足となり次第、募集を打ち切りとさせていただきます。 ※第12次募集終了後の追加募集(若干名)につきましては本校までお問い合わせください。

出願・入学手続きについて

出願から入学まで

出願
手続
き

出願必要書類の準備

- ①出願区分での出願必要書類(P.3～4参照)を作成してください。
- ②入学選考料を所定の振込依頼書(P.25参照)にてお振り込みください。
受領書③〈学校提出用〉を様式2(P.16参照)に貼付してください。



出願必要書類の送付

- ①出願必要書類は、所定の封筒に入れ、受付締切日(当日消印有効)までに簡易書留にて郵送してください。
- ②出願必要書類を本校入試窓口(受付時間／平日9:00～18:00)に直接提出することもできます。

入
学
手
続
き

入学選考→合否通知・入学手続き書類郵送

- ①各入試区分の受付締切日(当日消印有効)後、書類審査による選考を行い7日以内に合否通知と入学手続きの書類を発送いたします。
- ②電話等による合否のお問い合わせには一切お答えいたしません。



学費納入

- ①所定の期日までに必ず入学手続きを済ませてください。
 - ②学費は本校指定の金融機関にお振り込みください。
 - ③学費の領収書は特に発行いたしませんので、「振込金受取証(ATMの利用明細書等)」は各自で保管してください。
- ※出願必要書類および学費等は理由の如何にかかわらず返還いたしません。



入学手続きの完了・学習の開始

- ①学費納入および入学手続き完了後「入学許可証」を発行いたします。
- ②当該年度4月1日より本校在籍の扱いとなります。
- ③教科書発送(4月末予定)、入学オリエンテーション開催(5月予定)は別途ご案内いたします。

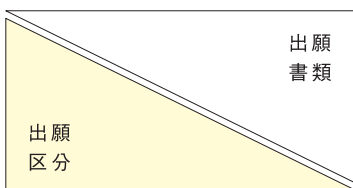
入学資格・出願必要書類・学費〈短期養成：9ヶ月〉

入学資格

- A** 4年制大学(福祉系)等において、基礎科目(P.5~6参照)を修めて卒業した者(平成28年3月卒業見込み含む)
- B** 3年制短期大学(福祉系)等において、基礎科目(P.5~6参照)を修めて卒業した者(注:夜間・通信課程を除く) + 指定施設において1年以上実務経験(P.10~12参照)を有する者
- C** 2年制短期大学(福祉系)等において、基礎科目(P.5~6参照)を修めて卒業した者(注:夜間・通信課程3年制は2年制の扱いとする) + 指定施設において2年以上実務経験(P.10~12参照)を有する者
- D** 社会福祉士登録者(平成28年3月取得見込み含む)

出願必要書類

- …必須書類
- ◆…免除申請時必要書類



	入学願書	小論文用紙	写真4枚 (縦3cm×横2.7cm)	入学可否通知用封筒	大学等卒業(見込)証明書	基礎科目履修(見込)証明書	実務経験(見込)申告書	実務経験(見込)証明書	社会福祉士登録証(写し)	履修科目免除申請書	成績証明書または単位取得証明書
	様式1	様式2	※1		様式3-4-5		様式6	様式7		様式8	
					※2		※3			※4	
A	●	●	●	●	●	●	◆	◆	—	◆	◆
B	●	●	●	●	●	●	●	●	—	◆	◆
C	●	●	●	●	●	●	●	●	—	◆	◆
D	●	●	●	●	—	—	◆	◆	●	◆	◆

学費(納付金)

入学金	授業料	面接授業料 (スクーリング)	実習費	合計
50,000円	158,000円	50,000円	140,000円	398,000円

これより!

学生サポート(各種特典制度P.9参照)でご負担金額を軽減します!	
①学費減額制度に該当された場合 (第1次~第8次募集で出願される方対象)	減額 10,000円
②精神保健福祉援助実習免除申請された場合 (指定施設での実務経験1年以上有する方対象)	減額 140,000円 ※3
③精神保健福祉士国家試験合格奨励制度に該当された場合 (当該規定の精神保健福祉士国家試験合格と認められた方対象)	祝還付 30,000円
①②③すべてに該当する場合“最大18万円減!”	398,000円 ⇒ 218,000円

- ※1 写真4枚(裏面に要氏名記入)のうち1枚は入学願書(様式1)に貼付してください。
 - ※2 卒業見込み・履修見込みで出願される場合、改めて卒業証明書・履修証明書の提出が必要です。
 - ※3 精神保健福祉援助実習免除を申請される場合、**実習費140,000円を減額**します。⇒実務経験(見込)申告書・実務経験(見込)証明書要提出
実務見込み(平成28年3月31日まで)で出願される場合、改めて実務経験(見込)申告書・実務経験(見込)証明書の提出が必要です。
 - ※4 履修科目免除を申請される場合、**最大2科目まで履修免除(学費免除なし)**します。⇒履修科目免除申請書、成績証明書または単位取得証明書要提出
上記、見込みで出願されて改めて各種証明書、あるいは社会福祉士登録証(写し)が提出されない場合、入学資格取消となります。
- 教科書、学生共済保険等の実費が別途必要です。(平成27年度実績例52,544円/49,628円)

入学資格・出願必要書類・学費〈一般養成：1年7ヶ月※〉

※平成28年4月変更承認申請中

入学資格

A 4年制大学(一般系)等を卒業した者(平成28年3月卒業見込み含む)

B 3年制短期大学(一般系)等を卒業した者(注:夜間・通信課程を除く)
+ 指定施設において1年以上実務経験(P.10~12参照)を有する者

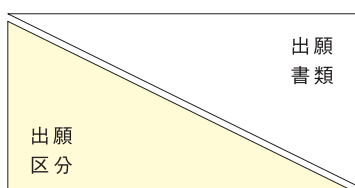
C 2年制短期大学(一般系)等を卒業した者(注:夜間・通信課程3年制は2年制の扱いとする)
+ 指定施設において2年以上実務経験(P.10~12参照)を有する者

D 指定施設において4年以上実務経験(P.10~12参照)を有する者

出願必要書類

●…必須書類

◆…免除申請時必要書類



	入学願書 様式1	小論文用紙 様式2	写真4枚 (縦3cm×横2.7cm) ※1	入学可否通知用封筒	証明書 大学等卒業(見込) ※2	実務経験(見込)申告書 様式6 ※3	実務経験(見込)証明書 様式7 ※3	履修科目免除申請書 様式8 ※4	成績証明書または 単位取得証明書
A 4年制大学(一般系)等卒業者 (平成28年3月卒業見込み含む)	●	●	●	●	●	◆	◆	◆	◆
B 3年制短大(一般系)等卒業者 (夜間・通信課程を除く)+ 実務1年以上	●	●	●	●	●	●	●	◆	◆
C 2年制短大(一般系)等卒業者 (夜間・通信課程3年制を含む)+ 実務2年以上	●	●	●	●	●	●	●	◆	◆
D 実務4年以上の者	●	●	●	●	—	●	●	◆	◆

学費(納付金)

入学金	授業料	面接授業料 (スクーリング)	実習費	合計
50,000円	258,000円	70,000円	140,000円	518,000円

これより!

学生サポート(各種特典制度P.9参照)でご負担金額を軽減します!	
①学費減額制度に該当された場合 (第1次~第8次募集で出願される方対象)	減額 10,000円
②精神保健福祉援助実習免除申請された場合 (指定施設での実務経験1年以上有する方対象)	減額 140,000円 ※3
③精神保健福祉士国家試験合格奨励制度に該当された場合 (当該規定の精神保健福祉士国家試験合格と認められた方対象)	祝還付 30,000円
①②③すべてに該当する場合“最大18万円減!”	518,000円 ⇒ 338,000円

※1 写真4枚(裏面に要氏名記入)のうち1枚は入学願書(様式1)に貼付してください。

※2 卒業見込み・履修見込みで出願される場合、改めて卒業証明書・履修証明書の提出が必要です。

※3 精神保健福祉援助実習免除を申請される場合、**実習費140,000円を減額**します。⇒実務経験(見込)申告書・実務経験(見込)証明書要提出
実務見込み(平成28年3月31日まで)で出願される場合、改めて実務経験(見込)申告書・実務経験(見込)証明書の提出が必要です。

※4 履修科目免除を申請される場合、**最大2科目まで履修免除(学費免除なし)**します。⇒履修科目免除申請書、成績証明書または単位取得証明書要提出
上記、見込みで出願されて改めて各種証明書が提出されない場合、入学資格取消となります。

●教科書、学生共済保険等の実費が別途必要です。(平成27年度実績例91,052円/88,136円)

履修内容について

	科目	短期養成			一般養成		
		レポート学習	スクーリング	実習	レポート学習	スクーリング	実習
共通科目	人体の構造と機能及び疾病	—	—	—	●(1)	—	—
	心理学理論と心理的支援	—	—	—	●(1)	—	—
	社会理論と社会システム	—	—	—	●(1)	—	—
	現代社会と福祉	—	—	—	●(2)	—	—
	地域福祉の理論と方法	—	—	—	●(2)	—	—
	社会保障	—	—	—	●(2)	—	—
	低所得者に対する支援と生活保護制度	—	—	—	●(1)	—	—
	福祉行財政と福祉計画	—	—	—	●(1)	—	—
	保健医療サービス	—	—	—	●(1)	—	—
	権利擁護と成年後見制度	—	—	—	●(1)	—	—
	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	—	—	—	●(1)	—	—
	専門科目	精神疾患とその治療	●(2)	●	—	●(2)	●
精神保健の課題と支援		●(2)	●	—	●(2)	●	—
精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)		—	—	—	●(1)	●	—
精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		●(1)	●	—	●(1)	●	—
精神保健福祉の理論と相談援助の展開		●(4)	●	—	●(4)	●	—
精神保健福祉に関する制度とサービス		●(2)	●	—	●(2)	●	—
精神障害者の生活支援システム		●(1)	●	—	●(1)	●	—
演習実習科目	精神保健福祉援助演習(基礎)	—	—	—	●(1)	●	—
	精神保健福祉援助演習(専門)	●(2)	●	—	●(2)	●	—
	精神保健福祉援助実習指導	▲(3)	▲	—	▲(3)	▲	—
	精神保健福祉援助実習	—	—	▲	—	—	▲

●：要履修()はレポート提出数 —：履修なし ▲：指定施設等で1年以上実務経験のない方のみ要履修

■基礎科目(精神保健福祉士法第7条第2号規定)

短期養成入学資格A・B・C(P.3参照)に該当する方は、大学等交付の基礎科目履修(見込)証明書の提出が必要です。基礎科目履修(見込)証明書は、大学等に入学した年月日により様式が異なります(様式「3」「4」「5」)ので、ご注意ください。

1 平成24年4月1日以降に大学等に入学した方が修める基礎科目

(文部科学省令・厚生労働省令第3号第2条)…様式「3」

- | | | |
|---|--------------------|----------------------|
| ①人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システムのうち1科目 | ③地域福祉の理論と方法 | ⑦保健医療サービス |
| ②現代社会と福祉 | ④社会保障 | ⑧権利擁護と成年後見制度 |
| | ⑤低所得者に対する支援と生活保護制度 | ⑨障害者に対する支援と障害者自立支援制度 |
| | ⑥福祉行財政と福祉計画 | ⑩精神保健福祉相談援助の基盤(基礎) |
| | | ⑪精神保健福祉援助演習(基礎) |

【基礎科目*の読替の範囲】 下記のほか各大学等個別読替によるものも含む

科目名 ※基礎科目	読替の範囲
人体の構造と機能及び疾病 ※	・「社会福祉に関する科目を定める省令」(以下「社会福祉科目省令」という。)に規定する「人体の構造と機能及び疾病」 ・「社会福祉士及び介護福祉士法第7条第1号に規定する社会福祉に関する科目等の読替の範囲について」(平成20年3月28日付け厚生労働省社援発第0328005号。以下「読替の範囲」という。)に規定する「人体の構造と機能及び疾病」について読替のできる科目
心理学理論と心理的支援 ※	・社会福祉科目省令に規定する「心理学理論と心理的支援」 ・読替の範囲に規定する「心理学理論と心理的支援」について読替のできる科目
社会理論と社会システム ※	・社会福祉科目省令に規定する「社会理論と社会システム」 ・読替の範囲に規定する「社会理論と社会システム」について読替のできる科目
現代社会と福祉 ※	・社会福祉科目省令に規定する「現代社会と福祉」 ・読替の範囲に規定する「現代社会と福祉」について読替のできる科目
地域福祉の理論と方法 ※	・社会福祉科目省令に規定する「地域福祉の理論と方法」 ・読替の範囲に規定する「地域福祉の理論と方法」について読替のできる科目
社会保障 ※	・社会福祉科目省令に規定する「社会保障」 ・読替の範囲に規定する「社会保障」について読替のできる科目
低所得者に対する支援と生活保護制度 ※	・社会福祉科目省令に規定する「低所得者に対する支援と生活保護制度」 ・読替の範囲に規定する「低所得者に対する支援と生活保護制度」について読替のできる科目

科目名 ※基礎科目	読替の範囲
福祉行財政と福祉計画 ※	・社会福祉科目省令に規定する「福祉行財政と福祉計画」 ・読替の範囲に規定する「福祉行財政と福祉計画」について読替のできる科目
保健医療サービス ※	・社会福祉科目省令に規定する「保健医療サービス」 ・読替の範囲に規定する「保健医療サービス」について読替のできる科目
権利擁護と成年後見制度 ※	・社会福祉科目省令に規定する「権利擁護と成年後見制度」 ・読替の範囲に規定する「権利擁護と成年後見制度」について読替のできる科目
障害者に対する支援と障害者自立支援制度 ※	・社会福祉科目省令に規定する「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」 ・読替の範囲に規定する「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」について読替のできる科目 ・精神保健福祉論
精神疾患とその治療	・精神医学 ・精神科医学 ・精神看護学
精神保健の課題と支援	・精神保健学
精神保健福祉相談援助の基盤(基礎) ※	・社会福祉科目省令に規定する「相談援助の基盤と専門職」 ・読替の範囲に規定する「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」について読替のできる科目
精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	・精神保健福祉援助技術総論 ・精神科ソーシャルワーク論
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	・精神科リハビリテーション学および精神保健福祉援助技術各論の2科目 ・精神科リハビリテーション学 ・精神保健福祉援助技術各論 ・精神科ソーシャルワーク論
精神保健福祉に関する制度とサービス	・精神保健福祉論 ・精神保健福祉制度論
精神障害者の生活支援システム	・精神保健福祉論
精神保健福祉援助演習(基礎) ※	・社会福祉科目省令に規定する「相談援助演習」 ・精神保健福祉援助演習 ・相談援助技術演習 ・精神保健福祉援助技術演習 ・精神保健福祉演習 ・ソーシャルワーク演習
精神保健福祉援助演習(専門)	・精神保健福祉援助演習 ・相談援助技術演習 ・精神保健福祉援助技術演習 ・精神保健福祉演習 ・ソーシャルワーク演習

2 平成21年4月1日～平成24年3月31日に大学等に入学した方が修める基礎科目 (平成20年厚生労働省告示第308号)…様式[4]

- ①人体の構造と機能及び疾病、心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システムのうち1科目
- ②社会保障
- ③低所得者に対する支援と生活保護制度
- ④福祉行財政と福祉計画
- ⑤保健医療サービス
- ⑥権利擁護と成年後見制度
- ⑦精神保健福祉援助技術総論

【基礎科目の読替の範囲】 下記のほか各大学等個別読替によるものも含む

科目名	読替の範囲
人体の構造と機能及び疾病	「医学一般」「医学概論」「医学知識」
心理学理論と心理的支援	①「心理学」 ②「臨床心理学」および「発達心理学」の2科目 } ①②のどちらか
社会理論と社会システム	①「社会学」 ②「家族社会学」および「地域社会学」の2科目 } ①②のどちらか
社会保障	「社会保障制度」「社会保障サービス」
低所得者に対する支援と生活保護制度	「公的扶助」「生活保護」「生活保護制度」
福祉行財政と福祉計画	福祉行財政、社会福祉行財政、社会福祉行政のいずれか、および福祉計画の2科目
保健医療サービス	①「保健医療」「保健医療制度」「医療制度」 ②「医療福祉」 } ①②のどちらか
権利擁護と成年後見制度	①権利擁護と成年後見 ②権利擁護および成年後見制度、成年後見、民法総則、民法総論のいずれかの2科目 } ①②のどちらか
精神保健福祉援助技術総論	「相談援助の基盤と専門職」「相談援助の理論と方法」 「社会福祉援助技術」「ソーシャルワーク」

3 平成21年3月31日以前に大学等に入学した方が修める基礎科目 (平成10年厚生省告示第9号)…様式[5]

- ①社会福祉原論
- ②社会保障論、公的扶助論、地域福祉論のうち1科目
- ③精神保健福祉援助技術総論
- ④医学一般
- ⑤心理学、社会学、法学のうち1科目

【基礎科目の読替の範囲】 下記のほか各大学等個別読替によるものも含む

科目名	読替の範囲
社会福祉原論	「社会福祉原理論」「社会福祉概論」「社会事業概論」「社会福祉概説」 「社会福祉学概論」「社会福祉学」「社会福祉」「社会福祉総論」
社会保障論	「社会保障」「社会保障概論」
公的扶助論	「公的扶助」「生活保護論」「生活保護制度論」「生活保護」
地域福祉論	「地域福祉」
精神保健福祉援助技術総論	「社会福祉援助技術総論」「社会福祉方法原論」「社会福祉方法論」 「社会事業方法論」「社会福祉方法総論」「ソーシャルワーク原論」 「社会福祉方法原理」「ソーシャルワーク論」「ソーシャルワーク」
医学一般	「医学概論」「医学知識」
心理学	「心理学概論」 ※臨床心理学と発達心理学をともに履修していること
社会学	「社会学概論」 ※家族社会学と地域社会学をともに履修していること
法学	「法学概論」「法律学」 ※憲法・民法および行政法を履修していること

履修内容・学習計画

必修科目

レポート学習

- 入学後、学校より届けられる指定テキスト、学習の手引等に基づき自宅学習を進めます。
- 科目ごとに決められた締切日までに課題レポートを提出し、担当講師の添削指導による履修認定を受けます。
- 締切日までにレポートを提出できない場合、『レポート提出締切日延長許可制度(30日後に延長)』を利用することができます。(要別途費用)
- レポート未提出の場合、不認定の扱いとなり次年度において再履修が必要です。(要別途費用)
- レポートの成績は学則に拠る5段階評価で実施し、5~2(60点以上)は合格、1(59点以下)は不合格のため再試験が必要です。(要別途費用)

スクーリング

- スクーリング(専門科目・演習科目)では、指定日に受講生が一同に会し担当講師の講義を受けます。
- すべての講義の最終回に実施するスクーリング修了試験により履修認定を受けます。
- スクーリングに欠席した場合、スクーリング修了試験を受けられませんので、不認定の扱いとなり次年度において再履修が必要です。(要別途費用)
- スクーリング修了試験の成績は学則に拠る5段階評価で実施し、5~2(60点以上)は合格、1(59点以下)は不合格のため再試験が必要です。(要別途費用)
- 平成28年度入学対象のスクーリングは、平成28年7月から8月の土日のみ計6日予定で実施します。
- スクーリング受講会場(本校または梅田会場)、受講日を選択できます。

H28 スクーリング
開催予定

7月、8月
計6日(土日のみ)

※変更の場合がございます。※詳細は入学後通知します。

実習 ※実務経験のない方のみ対象

- 平成28年3月31日までに指定施設での実務経験が1年以上ない方を対象に実施します。
- 実習は現場実習(医療機関12日程度・他機関12日程度* / 210時間)と実習指導(実習前指導および実習報告会 / 土日のみ3日間)を実施します。*実習施設により日数が異なる場合もあります。
- 入学後、学校より届けられる指定テキスト、実習マニュアル等に基づきレポート等書類作成、実習前指導、現場実習、実習報告会を順次進めます。
- 実習配属は、出願書類、アンケート調査、個別相談のうえで決定します。
- 実習日程は、受入先の状況を最優先に調整、決定します。
- 平成28年度実習施設一覧は、入学後の配布資料に掲載する予定です。

H28 実習前指導／実習報告会
開催予定

5月、6月、11月
計3日(土日のみ)

※変更の場合がございます。※詳細は入学後通知します。

各種教育ローン

	日本政策金融公庫「国の教育ローン」	三井住友銀行
対 象	本校に入学・在学される方の保護者(本人がご利用いただける場合あり)	本校に入学・在学される方の保護者(本人がご利用いただける場合あり)
資 金 使 途	学校納付金・受験費用・学習費・住居費用等	学校に納付する教育関連資金、およびそれらの借換え資金
資 金 額	学生・生徒1名につき300万円以内	10万円以上300万円以内
分割払手数料率 (金利手数料)	変動2.25%	3.475%
返 済 期 間	15年以内(据置期間含む)	1年以上10年
元金据置期間 (利息のみの返済)	在学期間内	適応なし
お 問 い 合 せ	日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター (ナビダイヤル 0570-008656) ※ナビダイヤルがご利用いただけない場合 TEL.03-5321-8656	三井住友銀行カードローンプラザ (フリーダイヤル 0120-923-923)
特 徴	日本政策金融公庫(国の教育ローン)は入学金や学費だけでなく、住居費・交通費にも使えます。	お申し込み後、即日審査し、審査結果を連絡いたします。

任意科目

全国統一模擬試験

- 一般社団法人 日本精神保健福祉士養成校協会ならびに一般社団法人日本社会福祉士養成校協会主催の全国統一模擬試験を本校で実施します。
- 受験方法は梅田会場受験、自宅通信受験の2コースから選択できます。
- 精神保健福祉士国家試験3ヶ月前時点での実力を試し、本番に向けて受験勉強に集中して取り組みます。
- 開催要項については、入学後にお知らせします。(要別途費用)

H28 全国統一模擬試験
開催予定

10～11月
計1日(土日のみ)

※変更の場合がございます。※詳細は入学後通知します。

国家試験対策講座

- 精神保健福祉士国家試験合格を目指す、受講希望者対象の集中対策講座を実施します。
- 過去問題の出題傾向を分析、対策を講じ国家試験合格力を練成、全員合格を目指します。
- 開催要項については、入学後にお知らせします。(要別途費用)

H28 国家試験対策講座
開催予定

8～12月
計7日(土日のみ)

※変更の場合がございます。※詳細は入学後通知します。

インターネット教育サポートシステム

- 入学から卒業まで、インターネット利用による学習環境を提供します。
- 学校からの連絡事項・履修状況・個別連絡掲示板・求人情報・国試WEBトレーニング等、多機能な内容で通信課程をしっかりとサポートします。
- 担当講師による講義を動画配信(放送講義)しています。テキストの副教材として各自の学習計画に合わせて活用できます。

平成27年1月現在

株式会社 セディナ	株式会社 オリентコーポレーション
本校に入学・在学される方の保護者(本人がご利用いただける場合あり)	本校に入学・在学される方の保護者(本人がご利用いただける場合あり)
入学金・授業料・学習費	入学金・授業料・学習費
10万円以上300万円以内	10万円以上500万円以内
実質年率4.3%(固定)	実質年率4.3%(固定)
最長10年(据置期間含む)	最長10年(据置期間含む)
適応なし	在学期間内
株式会社 セディナ 大阪営業部 村川学園専用センター (フリーダイヤル 0120-151-390)	株式会社オリентコーポレーション 学費サポートデスク (フリーダイヤル 0120-517-325)
クレジット会社との提携ローンなのでお申し込みが簡単・便利・スピーディ! 学生本人による直接融資にも対応しています。	クレジット会社との提携ローンなのでお申し込みが簡単・便利・スピーディ! 学生本人による直接融資にも対応しています。

※上記以外にも金融機関により規定審査基準がありお借り入れできない場合があります。詳しくは各金融機関にご相談ください。

学生サポートについて

各種特典制度

学費減額制度

①第1次～第8次募集出願者対象

対象金額 / 学費より**10,000円**を減額

対象条件 / 平成28年度入学生募集第1次～第8次に出願される方

学費 支払例	短期養成	398,000円 ⇒ 388,000円
	一般養成	518,000円 ⇒ 508,000円

②精神保健福祉援助実習免除者対象

対象金額 / 学費より**140,000円**を減額

対象条件 / 平成28年3月31日までに省令等による指定施設において1年以上の実務経験(P.10～12参照)を有する方

対象条件 / 出願時に「実務経験(見込)申告書(様式6)」「実務経験(見込)証明書(様式7)」を提出

学費 支払例	短期養成	398,000円 ⇒ 258,000円
	一般養成	518,000円 ⇒ 378,000円

精神保健福祉士国家試験合格奨励制度

③精神保健福祉士国家試験合格者対象

対象金額 / お祝いとして**30,000円**を還付

対象条件 / 平成28年4月入学者で当該修業年度において修了(再履修・休学・懲戒等を除く)し、当該年度実施の精神保健福祉士国家試験合格と認められた方
(下記規定※に限る)

※短期養成

平成28年4月1日入学、平成28年12月31日修了し、平成29年1月実施予定の第19回精神保健福祉士国家試験を受験し合格と認められた方に限る
※一般養成

平成28年4月1日入学、平成29年10月31日修了し、平成30年1月実施予定の第20回精神保健福祉士国家試験を受験し合格と認められた方に限る

学費支払 (還付後)例	短期養成	398,000円 ⇒ 368,000円
	一般養成	518,000円 ⇒ 488,000円

履修科目免除制度

履修科目免除申請者対象

対象条件 / 当該開講科目のうち社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の指定科目を履修できる大学等または指定養成施設で既に履修(単位取得)した科目のうち「最大2科目まで」履修科目免除申請をして書類審査により許可された方

※学費免除はありません。

※基本的に本校では全科目履修されるのが**国家試験合格への近道**と考えています。やむを得ない事情の方はこの制度をご利用ください。

申込方法 / 出願時に「履修科目免除申請書(様式8)」「成績証明書または単位取得証明書」を提出

教育訓練給付制度(厚生労働大臣指定対象講座)

雇用保険被保険者および支給要件該当者対象

※雇用保険法の一部改正(平成26年法律第13号)に係る教育訓練の指定基準(平成26年厚生労働省告示第237号)

【専門実践教育訓練給付金】

対象金額 / 最高で対象経費の60%(48万円を上限)を支給

対象条件 / 平成28年度4月入学者で本科を修了し、通算して2年以上の雇用保険の被保険者期間(2回目以降の受給者は通算して10年以上の被保険者期間)を有される方(※一般養成:平成28年4月指定申請中)

リカレント受講生制度

精神保健福祉士国家試験再挑戦者対象

対象条件 / 本科を修了した方で、精神保健福祉士国家試験受験・合格を目指す方

対象期間 / 1年間(4月～3月)

受講内容 / インターネット教育サポートシステム利用(無料)
スクーリング聴講(無料)
模擬試験(要別途費用)
国家試験対策講座(要別途費用)
就職相談等

申込方法 / 当該年度末にリカレント受講生の登録(登録手数料30,000円)を申請
(詳細は別途通知)

本校指定学生会館『体験入館』

スクーリング・実習・模擬試験 国家試験対策講座等利用者対象

対象条件 / 1泊2日朝夕2食付**5,040円**

※オープンキャンパス参加時は無料!

申込方法 / お問い合わせ・お申し込みは下記まで
株式会社 共立メンテナンス
関西学生会館事務局
フリーコール 0120-80-5103

実務経験の範囲一覧

精神保健福祉士養成課程のカリキュラム改正(平成24年4月1日施行)により実務経験の範囲が拡大しました。
 ご不明な点については、本校までお問い合わせください。

本校の入学資格および実習免除の要件として認められる「実務経験を有する者」とは、
 下表の施設・事業において**精神障害者の社会復帰に関する相談援助を主たる業務***として行っている方を指します。

※相談援助の業務—精神保健福祉士法施行規則(平成10年厚生省令第11号)第2条(指定施設の範囲)

- (1) 精神保健福祉士の業務は、精神障害者の保健及び福祉に関する専門的知識及び技術をもって、精神障害者の社会復帰に関する相談に応じ、助言、指導、日常生活への適応のための必要な訓練その他援助を行うことであることから精神保健福祉士の国家試験の受験資格を得るために必要な実務経験については、次の①から⑤に該当する業務に、年間を通じた業務時間の概ね5割以上従事することが、要件となります。
- ①精神障害者の相談
 精神障害者の精神疾患の状態にも配慮しつつ、その円滑な社会復帰に資する各種の情報提供
 - ②精神障害者に対する助言、指導
 精神障害者に対して、その精神疾患の状態にも配慮しつつ、その退院後の住居や再就労の場の選択等について、積極的な提案、誘導
 - ③精神障害者に対する日常生活への適応のための必要な訓練
 社会復帰の途上にある精神障害者に対し、時間を決めて洗面させる、清掃、洗濯等の習慣をつけさせる、公共交通機関の利用に慣れさせる等の生活技能を身につけるための訓練
 - ④精神障害者に対するその他の援助
 精神障害者自身がすることに困難が伴う手続きを代行し、社会復帰を目指す精神障害者を受入れる側の家族、学校、会社等に精神障害に関する理解を求めるなど、個々の精神障害者のニーズに応じた多様な支援
 - ⑤援助を行うための関係者との連絡、調整等
 ・ケースカンファレンス等の会議への出席
 ・ケース記録等の関係書類の整理
 ・職員間の申し送り、連絡、調整
- (2) 病棟における食事の介助や入浴の介助等の業務は、実務経験としては認められません。
- (3) 児童が利用者である施設においては、精神障害がある障害児に対する相談援助業務だけでなく、保護者が精神障害者の場合、精神障害者である保護者に対する相談援助業務も実務経験の対象となります。但し、乳児院においては、保護者が精神障害者の場合、精神障害者である保護者に対する相談援助業務が実務経験の対象となります。乳児に対する相談援助業務は、実務経験の対象とはなりません。

精神保健および精神障害者福祉に関する法律

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
精神科病院	01	精神科ソーシャルワーカー	01
		医療ソーシャルワーカー	01
		看護師	01
		臨床心理技術者	01
		その他(職種名を記入)	02
精神保健福祉センター	02	精神保健福祉相談員	01
		社会福祉士	01
		精神科ソーシャルワーカー	01
		心理判定員	01
		保健師	01
		看護師	01
		臨床心理技術者	01
		その他(職種名を記入)	02

児童福祉法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
障害児通所支援事業を行う施設 (児童デイサービスであった期間を含む)	児童発達支援	専任で相談援助業務に従事する職員(職種名を記入) その他(職種名を記入)	02
	放課後等デイサービス		02
乳児院	05	児童指導員 保育士 その他(職種名を記入)	01
児童養護施設	06		01
福祉型障害児入所施設(知的障害児施設・知的障害児通園施設であった期間を含む)	07		02
情緒障害児短期治療施設	08		
児童相談所	09	児童福祉司	01
		受付相談員	01
		相談員	01
		電話相談員	01
		児童心理司	01
		児童指導員	01
		保育士	01
		その他(職種名を記入)	02
母子生活支援施設	10	母子指導員	01
		少年を指導する職員(職種名を記入)	02
		その他(職種名を記入)	02
障害児相談支援事業を行う施設	11	相談支援専門員	01
		その他(職種名を記入)	02
児童自立支援施設	12	児童自立支援専門員	01
		児童生活支援員	01
		その他(職種名を記入)	02
児童家庭支援センター	13	職員(職種名を記入)	02
		その他(職種名を記入)	02

地域保健法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
保健所	14	精神保健福祉相談員	01
		社会福祉士	01
		精神科ソーシャルワーカー	01
		心理判定員	01
市町村保健センター	15	保健師	01
		看護師	01
		臨床心理技術者	01
		その他(職種名を記入)	02

医療法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
病院 (精神病床を有するものまたは精神科もしくは心療内科を広告しているものに限る)	16	精神科ソーシャルワーカー	01
		医療ソーシャルワーカー	01
		看護師	01
診療所 (精神病床を有するものまたは精神科もしくは心療内科を広告しているものに限る)	17	臨床心理技術者	01
		その他(職種名を記入)	02

生活保護法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
救護施設	18	生活指導員	01
更生施設	19	その他(職種名を記入)	02

地方自治体

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
市役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	20	精神保健福祉相談員	01
区役所の精神障害者に対してサービスを提供する部署	21	社会福祉士	01
		精神科ソーシャルワーカー	01
町村役場の精神障害者に対してサービスを提供する部署	22	心理判定員	01
		その他(職種名を記入)	02

社会福祉法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
福祉事務所	23	査察指導員	01
		身体障害者福祉司	01
		知的障害者福祉司	01
		老人福祉指導主事	01
		現業員	01
		家庭児童福祉主事	01
		専任の家庭相談員	01
		面接相談員	01
		婦人相談員	01
		母子自立支援員	01
		その他(職種名を記入)	02
市町村社会福祉協議会	24	福祉活動専門員	01
		その他(職種名を記入)	02

知的障害者福祉法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
知的障害者更生相談所	25	知的障害者福祉司	01
		心理判定員	01
		職能判定員	01
		ケースワーカー	01
		その他(職種名を記入)	02

法務省設置法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
保護観察所	26	社会復帰調整官	01
		保護観察官	01
		その他(職種名を記入)	02

障害者の雇用の促進等に関する法律

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
広域障害者職業センター	27	障害者職業カウンセラー	01
		その他(職種名を記入)	02

地域障害者職業センター	28	障害者職業カウンセラー 職場適応援助者 その他（職種名を記入）	01 01 02
障害者就業・生活支援センター	29	主任就業支援担当者 就業支援担当者 生活支援担当職員 その他（職種名を記入）	01 01 01 02

更生保護事業法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
更生保護施設	30	補導主任 補導員 その他（職種名を記入）	01 01 02

発達障害者支援法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
発達障害者支援センター	31	相談支援を担当する職員 就労支援を担当する職員 その他（職種名を記入）	01 01 02

障害者総合支援法

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード	
障害福祉サービス事業	生活介護	32	生活支援員	01
	自立訓練	33	就労支援員	01
	就労移行支援	34	サービス管理責任者	01
	就労継続支援	35	その他（職種名を記入）	02
	短期入所	36		
	重度障害者等包括支援	37	専任で相談援助業務に従事する職員（職種名を記入）	02
	共同生活介護	38	その他（職種名を記入）	02
共同生活援助	39			
一般相談支援事業を行う施設（相談支援事業を行う施設であった期間を含む）	40	相談支援専門員	01	
特定相談支援事業を行う施設（相談支援事業を行う施設であった期間を含む）	41	その他（職種名を記入）	02	
障害者支援施設	42	生活支援員 就労支援員 サービス管理責任者 その他（職種名を記入）	01 01 01 02	
地域活動支援センター	43	指導員 その他（職種名を記入）	01 02	
福祉ホーム	44	管理人 その他（職種名を記入）	01 02	

改正前の法律

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
精神障害者地域生活援助事業を行う施設	45	世話人 その他（職種名を記入）	01 02
精神障害者社会復帰施設	46	精神障害者社会復帰指導員 管理人 その他（職種名を記入）	01 01 02
知的障害者援護施設	47	生活支援員 その他（職種名を記入）	01 02
児童デイサービス	48	専任で相談援助業務に従事する職員（職種名を記入） その他（職種名を記入）	02 02

指定施設に準ずる施設として、厚生労働大臣が定める施設

施設(事業)等種類	施設コード	職種の例	職種コード
精神障害者地域生活支援センター	49	精神障害者社会復帰指導員 その他（職種名を記入）	01 02
精神障害者地域移行支援特別対策事業	50	地域体制整備コーディネーター 地域移行推進員 その他（職種名を記入）	01 01 02
スクールソーシャルワーカー活用事業を行う施設	51	スクールソーシャルワーカー その他（職種名を記入）	01 02
ホームレス自立支援事業を実施する施設	52	生活相談指導員 その他（職種名を記入）	01 02
その他厚生労働大臣が個別に認めた施設	99	※個別認定にあたっては、別途基準、申請様式があります。 本校まで事前にお問い合わせください。	

精神保健福祉援助実習 施設一覧

(平成27年7月現在)

施設名および施設種別

北海道	滋賀県	東京都	東京都
<ul style="list-style-type: none">大谷地病院〔精神科病院〕札幌佐藤病院〔精神科病院〕PCネット〔地域活動支援センター〕やすらぎ〔地域活動支援センター、相談支援事業〕	<ul style="list-style-type: none">長浜青樹会病院〔精神科病院〕水口病院〔精神科病院〕シエスタ〔障害福祉サービス事業〕精神障害者地域生活支援センター 風〔地域活動支援センター、相談支援事業〕〔第1、第2〕夢の木苑〔障害福祉サービス事業〕地域生活支援センター ふうと〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">いむら病院〔精神科病院〕宇治おろばく病院〔精神科病院〕もみじ丘病院〔精神科病院〕京都ふれあい工房〔障害福祉サービス事業〕圭の家〔障害福祉サービス事業〕障害者相談支援センター いづみ〔障害福祉サービス事業〕同胞の家〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">多機能型などこの里〔障害福祉サービス事業〕地域活動支援センター えんじえる〔障害福祉サービス事業〕地域活動支援センター 長田〔障害福祉サービス事業〕地域活動支援センター なかよし工房〔地域活動支援センター〕地域活動支援センター はなみずき〔地域活動支援センター〕地域活動支援センター 「はまゆう」〔地域活動支援センター〕地域活動支援センター ひだまり〔地域活動支援センター〕地域活動支援センター ヨハネ〔障害福祉サービス事業〕地域活動支援センター わかば〔地域活動支援センター〕デザイン工房エアー企画〔障害福祉サービス事業〕手作り工房ふるふる〔障害福祉サービス事業〕のじぎ工房〔障害福祉サービス事業〕御影倶楽部 みかげ障害者地域生活支援センター〔障害福祉サービス事業、地域活動支援センター〕ライラック〔障害福祉サービス事業〕ワークステップかりん〔障害福祉サービス事業〕
<ul style="list-style-type: none">根本クリニック〔精神科診療所〕ハートランドひだまり〔精神障害共同作業所〕豊心会ジョブトレーニング事業所〔障害福祉サービス事業〕豊心会フードサービス事業所〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">秋津湖池病院〔病院（精神科）〕万葉クリニック〔精神科病院〕當麻病院〔精神科病院〕ハートランドしげさん〔精神科病院〕コスモールこま〔地域活動支援センター、相談支援事業〕さわやぎ〔障害福祉サービス事業〕なっつ〔地域活動支援センター〕あぼーと〔地域活動支援センター、相談支援事業〕ひなた舎〔障害福祉サービス事業〕ふらっと〔地域活動支援センター、相談支援事業〕歩っど〔地域活動支援センター、相談支援事業〕まーぶる〔地域活動支援センター〕	<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕花園地域生活支援センター〔地域活動支援センターI型、相談支援事業〕のぞみ共同作業所〔障害福祉サービス事業〕パオみのお〔障害福祉サービス事業〕花園地域生活支援センター〔地域活動支援センターI型、相談支援事業〕殖生の里〔障害福祉サービス事業〕阪南市立まつのき園〔障害福祉サービス事業〕フェニックス〔障害福祉サービス事業〕ふれあいの里〔障害福祉サービス事業〕フレッシュながの〔障害福祉サービス事業〕フレンドハウス〔障害福祉サービス事業〕ほのか〔地域活動支援センターII型〕ほほえみ〔障害福祉サービス事業〕ミルキーウェイ〔障害福祉サービス事業〕ルーツ〔障害福祉サービス事業〕ワークステーション大正〔障害福祉サービス事業〕ワークスペースなどこ〔障害福祉サービス事業〕ワルトナ〔障害福祉サービス事業〕吾赤紅〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">鳥取県渡辺病院〔精神科病院〕援護寮あすき〔障害福祉サービス事業〕障害者相談支援・地域生活支援センターサマーハウス〔地域活動支援センター〕
<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕川口会病院〔精神科病院〕神経科浜松病院〔精神科病院〕遠江病院〔精神科病院〕三原病院〔精神科病院〕溝口病院〔精神科病院〕生活支援センター いづつも〔地域活動支援センター、相談支援事業〕生活支援センター いろいろ〔相談支援事業〕ナルド工房〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">青葉丘病院〔精神科病院〕浅香山病院デイケアサロン〔精神科病院〕和泉丘病院〔精神科病院〕大阪さやま病院〔精神科病院〕小曾根病院〔精神科病院〕楓こころのホスピタル〔精神科病院〕関西サナトリウム〔精神科病院〕木島病院〔精神科病院〕紀総病院〔精神科病院〕久米田病院〔精神科病院〕光愛病院〔精神科病院〕国分病院〔精神科病院〕こころあ〔精神科病院〕小杉記念病院〔内科病院（アルコール専門）〕さわ病院〔精神科病院〕汐の宮温泉病院〔精神科病院〕七山病院〔精神科病院〕白井病院〔精神科病院〕新阿武山病院〔精神科病院〕新しいみ病院〔精神科病院〕丹比荘病院〔精神科病院〕浜寺病院〔精神科病院〕阪南病院〔精神科病院〕水間病院〔精神科病院〕山本病院〔精神科病院〕吉村病院〔精神科病院〕分野病院〔病院（精神科）〕福垣診療所〔精神科診療所〕上島医院デイ・ナイトケアセンター〔精神科診療所〕かぐにしかわ診療所〔精神科診療所〕小杉クリニック本院〔精神科診療所〕小谷クリニック〔精神科診療所〕ざくらクリニック〔精神科診療所〕たぞえ診療所〔精神科診療所〕帝塚山権館クリニック〔精神科診療所〕藤井クリニック〔精神科診療所〕三家クリニック〔精神科診療所〕アクセス〔地域活動支援センター〕アザリア〔障害福祉サービス事業〕援護寮あかやま〔障害福祉サービス事業〕大阪府下保健所・保健センター〔保健所・保健センター〕おおいと〔地域活動支援センター〕オーラ〔障害福祉サービス事業〕café ROWAN〔障害福祉サービス事業〕グループホーム 春木川の家〔障害福祉サービス事業〕グループホーム 水間・はばたき〔障害福祉サービス事業〕ケアホーム すこやか〔障害福祉サービス事業〕こころの相談室りっく〔地域活動支援センター〕コミュニティプラザ〔障害福祉サービス事業〕こんごうホーム〔障害福祉サービス事業〕咲笑〔障害福祉サービス事業〕里の風〔障害福祉サービス事業〕サポートセンター いちご〔障害福祉サービス事業〕サポートセンター むぶぶ〔障害福祉サービス事業〕JSN新大阪〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">和歌山県紀南こころの医療センター〔精神科病院〕紀の川病院〔精神科病院〕国保野上厚生総合病院〔総合病院（精神科）〕湖岸病院〔精神科病院〕田村病院〔精神科病院〕松本診療所〔診療所（内科、神経科、精神科）〕紀南障害者地域生活支援センター〔障害福祉サービス事業〕グループホーム サンマンハンツ〔障害福祉サービス事業〕クロネット〔障害児通所支援事業〕御坊・日高地域活動支援センター〔障害福祉サービス事業〕御坊・日高地域障害者生活支援センター あおぞら〔障害福祉サービス事業〕ソニアルファームビネル〔障害福祉サービス事業〕ワークステーションひだか〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">島根県松江市立病院〔総合病院（精神科）〕アクティヴきたほり〔障害福祉サービス事業〕
<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕川口会病院〔精神科病院〕神経科浜松病院〔精神科病院〕遠江病院〔精神科病院〕三原病院〔精神科病院〕溝口病院〔精神科病院〕生活支援センター いづつも〔地域活動支援センター、相談支援事業〕生活支援センター いろいろ〔相談支援事業〕ナルド工房〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">奈良県秋津湖池病院〔病院（精神科）〕万葉クリニック〔精神科病院〕當麻病院〔精神科病院〕ハートランドしげさん〔精神科病院〕コスモールこま〔地域活動支援センター、相談支援事業〕さわやぎ〔障害福祉サービス事業〕なっつ〔地域活動支援センター〕あぼーと〔地域活動支援センター、相談支援事業〕ひなた舎〔障害福祉サービス事業〕ふらっと〔地域活動支援センター、相談支援事業〕歩っど〔地域活動支援センター、相談支援事業〕まーぶる〔地域活動支援センター〕	<ul style="list-style-type: none">岡山県河田病院〔精神科病院〕向陽台病院〔精神科病院〕慈恵病院〔精神科病院〕日笠クリニック〔精神科診療所〕クランパ〔障害福祉サービス事業〕多機能型事業所 あすなる〔障害福祉サービス事業〕ワークステーション コンドル〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">広島県瀬野川病院〔精神科病院〕モルゲンロート〔地域生活支援センター〕ワークアラザひがし〔障害福祉サービス事業〕
<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕川口会病院〔精神科病院〕神経科浜松病院〔精神科病院〕遠江病院〔精神科病院〕三原病院〔精神科病院〕溝口病院〔精神科病院〕生活支援センター いづつも〔地域活動支援センター、相談支援事業〕生活支援センター いろいろ〔相談支援事業〕ナルド工房〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">徳島県桜木病院〔精神科病院〕第一病院〔精神科病院〕	<ul style="list-style-type: none">香川県清水病院〔精神科病院〕しらすぎ荘〔精神障害者生活訓練施設〕地域生活支援センター ありあけ〔地域活動支援センターI型、相談支援事業〕	<ul style="list-style-type: none">愛媛県財田新居浜病院〔精神科病院〕平和ホスピタル〔精神科病院〕平成病院〔精神科病院〕どんまい倶楽部〔障害福祉サービス事業〕
<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕川口会病院〔精神科病院〕神経科浜松病院〔精神科病院〕遠江病院〔精神科病院〕三原病院〔精神科病院〕溝口病院〔精神科病院〕生活支援センター いづつも〔地域活動支援センター、相談支援事業〕生活支援センター いろいろ〔相談支援事業〕ナルド工房〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">富山県取南あすき病院〔精神科病院〕川田病院〔精神科病院〕脳と心の総合健康センター〔地域活動支援センターI型、相談支援事業、障害福祉サービス事業〕ゆりの木の里〔地域活動支援センター〕ワークハウスとなみ野〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">三重県北勢病院〔精神科病院〕朝海ハイム〔障害福祉サービス事業〕あじさい〔障害福祉サービス事業〕障害者相談支援センター HANA〔障害福祉サービス事業〕スマイルハウス〔障害福祉サービス事業〕つばさ〔精神障害者支援施設〕レインボークラブ〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">高知県近森病院第二分院〔精神科病院〕細木ユニティ病院〔精神科病院〕あけぼの〔障害福祉サービス事業〕サポートあひら〔障害福祉サービス事業〕精神障害者地域生活支援センター こうち〔障害福祉サービス事業〕地域生活支援センター 広場そよがせ〔障害福祉サービス事業〕野いちこの場所〔障害福祉サービス事業〕
<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕川口会病院〔精神科病院〕神経科浜松病院〔精神科病院〕遠江病院〔精神科病院〕三原病院〔精神科病院〕溝口病院〔精神科病院〕生活支援センター いづつも〔地域活動支援センター、相談支援事業〕生活支援センター いろいろ〔相談支援事業〕ナルド工房〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">石川県七尾松原病院〔精神科病院〕松原病院〔精神科病院〕自立就労支援センター いしぎ〔障害福祉サービス事業〕相談支援事業所 ピアサポートのと〔相談支援事業、地域活動支援センター〕メルクマール〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">福井県たけどう病院〔精神科病院〕敦賀温泉病院〔精神科病院〕松原病院〔精神科病院〕就労支援やわらぎ〔障害福祉サービス事業〕相談支援事業所 アップ〔障害福祉サービス事業〕地域活動支援センター はあとととさくらヶ丘〔障害福祉サービス事業〕障害福祉サービス事業所 ひまわりの家〔障害福祉サービス事業〕ヨロッサ〔地域活動支援センター〕嶺北認知症疾患医療センター〔精神科病院〕ワークホーム せら〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">大分県タカオ保養院〔精神科病院〕サン木の木〔障害福祉サービス事業〕
<ul style="list-style-type: none">丸の内病院〔精神科病院〕川口会病院〔精神科病院〕神経科浜松病院〔精神科病院〕遠江病院〔精神科病院〕三原病院〔精神科病院〕溝口病院〔精神科病院〕生活支援センター いづつも〔地域活動支援センター、相談支援事業〕生活支援センター いろいろ〔相談支援事業〕ナルド工房〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">長崎県西脇病院〔精神科病院〕道ノ尾病院〔精神科病院〕	<ul style="list-style-type: none">沖縄県新垣病院〔精神科病院〕勝連病院〔精神科病院〕宮里病院〔精神科病院〕アジア社会大学〔障害福祉サービス事業〕ソーシャルサポート アソシア〔障害福祉サービス事業〕	<ul style="list-style-type: none">※施設の入受体制等により配属状況は異なります。※平成28年度実習施設詳細は入学後配布資料にてお知らせします。

付帯情報

入学者出身校一覧

愛泉高校 愛知学院大学 愛知教育大学 愛知県立大学 愛知淑徳大学 愛知大学 愛知みづほ大学 藍野医療福祉専門学校 藍野大学短期大学部 朝日大学 芦屋大学 Albertus Magnus College 育英短期大学 石川県立水産高等学校 石川県立珠洲実業高等学校 石川県立総合看護専門学校 伊丹市立伊丹高等学校 茨城大学 若手大学 宇都宮大学 英知大学 NHK学園高等学校 愛媛大学 愛媛大学大学院 愛媛調理製菓専門学校 追手門学院大学 追手門学院大学大学院 大分臨床検査技師専門学校 大垣女子短期大学 大阪大谷大学 大阪音楽大学 大阪外国語大学 大阪学院大学 大阪観光学大学 大阪教育大学 大阪教育大学大学院 大阪経済大学 大阪経済法科大学 大阪芸術大学 大阪芸術大学短期大学 大阪芸術大学付属大阪美術専門学校 大阪工業大学 大阪工業大学短期大学部 大阪国際大学 大阪国際福祉専門学校 大阪コミュニケーション専門学校 大阪産業大学 大阪市立新船場高等学校 大阪市立住吉看護専門学校 大阪市立大学 大阪社会体育専門学校 大阪社会福祉専門学校 大阪樟蔭女子大学 大阪樟蔭女子大学大学院 大阪商業大学 大阪商業大学大学院 大阪城南女子短期大学 大阪女学院短期大学 大阪信愛女子学院短期大学 大阪スクールオブミュージック専門学校 大阪成蹊短期大学 大阪体育大学 大阪大学 大阪大学大学院 大阪千代田短期大学 大阪電気通信大学 大阪人間科学大学 大阪府成人病センター高等看護学校 大阪物療専門学校 大阪府箕面市立第六中学校 大阪府立和泉高等学校 大阪府立和泉鳥取高等学校 大阪府立岡南高等学校 大阪府立鳳南高等学校 大阪府立勝山高等学校 大阪府立工業高等専門学校 大阪府立佐野高等学校 大阪府立昇陽高等学校 大阪府立砂川高等学校 大阪府立大学 大阪府立大学医学部付属看護専門学校 大阪府立登美丘高等学校 大阪府立富田林高等学校 大阪府立西野田工業高等学校 大阪府立東住吉工業高等学校 大阪府立東豊中等高等学校 大阪府立東百舌鳥高等学校 大阪府立大和川高等学校 大阪保健福祉専門学校 大阪モード学園 大阪リハビリテーション専門学校	大谷女子大学 大谷大学 大手前栄養文化学院専門学校 大手前女子大学 大手前大学 大原医療秘書福祉保育専門学校 大原簿記法律専門学校 岡山県立大学 岡山県立大学院 岡山国際ビジネス専門学校 岡山商科大学 岡山大学 岡山理科大学 沖縄県立コザ看護学校 沖縄国際大学 沖縄大学 香川大学 華頂短期大学 神奈川大学 金沢学院大学 金沢大学 カリフォルニア州立大学 河崎医療技術専門学校 川崎医療短期大学 川崎医療福祉大学 河内長野看護専門学校 関西外国語大学 関西外国語大学短期大学部 関西学研医療福祉学院 関西看護専門学校 関西国際大学 関西女子短期大学 関西大学 関西大学大学院 関西福祉科学大学 関西福祉科学大学大学院 関西福祉大学 関西保健福祉専門学校 関西学院大学 関西学院大学大学院 神田外語学院 岸和田市立産業高等学校 北九州市立大学 北九州大学 吉備国際大学 岐阜経済大学 九州工業大学 九州国際大学 九州女子短期大学 九州大学 九州保健福祉大学 九州保健福祉大学院 京都医療センター附属看護専門学校 京都外国語大学 京都学園大学 京都教育大学 京都光華女子大学 京都コンピュータ学院 京都産業大学 京都産業大学大学院 京都女子大学 京都精華大学 京都西山短期大学 京都聖母学院短期大学 京都大学 京都大学大学院 京都府立須知高等学校 京都府立大学 京都府立保健婦専門学校 京都文教大学 京都文教短期大学 共立女子短期大学 近畿医療福祉大学 近畿大学 近畿大学大学院 近畿大学豊岡短期大学 近畿福祉大学 金城大学 熊本学園大学 くまもと作陽大学 久留米大学 慶應義塾大学 京阪奈社会福祉専門学校 公益財団法人日本の障害者福祉協会 皇学館大学 甲子園大学 佼成看護専門学校 高知大学 高知リハビリテーション学院 甲南女子大学 甲南大学	神戸医療福祉専門学校 神戸医療福祉大学 神戸介護福祉専門学校 神戸学院大学 神戸国際大学 神戸市外国語大学 神戸松蔭女子学院大学 神戸松蔭女子学院短期大学 神戸商船大学 神戸女学院大学 神戸女子大学 神戸市立看護専門学校 神戸市立神戸工業高等学校 神戸親和女子大学 神戸大学 神戸大学大学院 神戸常盤短期大学 神戸文化短期大学 神戸山手インターナショナルアカデミー 高野山大学 国際医療福祉大学 国際基督教大学 国際武道大学 国士館大学 国立大阪南病院附属大阪看護学校 国立名古屋病院附属高等看護学校 済生会滝総合病院付属看護学校 埼玉大学 埼玉女子短期大学 堺市立堺西高等学校 堺市立商業高等学校 佐賀大学 産業能率大学 滋賀医科大学 志学館大学 滋賀県立堅田看護専門学校 滋賀県立看護専門学校 滋賀県立大学 滋賀大学 四国学院大学 四国女子大学 静岡大学 静岡福祉大学 四天王寺国際仏教大学 四天王寺国際仏教大学短期大学部 鳥根県立看護短期大学 鳥根大学 自由ヶ丘産能短期大学 鳳川学院短期大学 淑徳大学 智積院大学 首都大学東京 松蔭女子学院大学 藤蔭東短期大学 頌栄短期大学 頌栄人間福祉専門学校 上智大学 職業能力開発大学 仁愛大学 信州大学 椋山女学園大学 鈴鹿医療科学大学 鈴鹿短期大学 住吉学園高等学校 成安造形短期大学 聖カタリナ女子大学 聖徳大学 西南学院大学 聖和女子短期大学 聖和大学 摂南大学 仙台大学 専門学校東京コンセルヴァトワール尚美 相愛女子短期大学 一経大学 相愛大学 創価大学 園田学園女子大学 園田学園女子短期大学 第一経済大学 第一工業大学 第一福祉大学 大成学院大学 太平洋アメリカ大学院 宝塚財団法人日本の障害者福祉協会 宝塚造形芸術大学 千葉県立成田北高等学校 千葉工業大学 中央大学 中京大学 中京大学大学院 中部学院大学	中部大学 筑波大学 筑波大学大学院 津市立三重短期大学 津田塾大学 帝京大学 帝塚山学院大学 帝塚山学院大学院 帝塚山学院短期大学 帝塚山大学 帝塚山短期大学 天理教学校園高等学校 天理大学 東亜大学 東海女子大学 東海大学大学院 東京学芸大学 東京国際大学 東京水産大学 東京福祉大学 同志社女子大学 同志社大学 桐朋学園大学 同朋大学 東北大学 東北福祉大学 東北福祉大学大学院 東洋大学 徳島県立看護学院専門学校 徳島大学 徳島文理大学 徳山大学 図書館情報大学 鳥取大学 鳥取短期大学 富山大学 豊橋創造大学 長崎国際大学大学院 長崎大学 長野大学 中村学園大学 名古屋栄養短期大学 名古屋芸術大学 名古屋工業大学 名古屋市立大学 名古屋大学 名古屋福祉専門学校 奈良教育大学 奈良県立片桐高等学校 奈良県立五條高等学校 奈良県立短期大学 奈良県立病院附属看護専門学校 奈良佐保女子学院短期大学 奈良産業大学 奈良女子大学 奈良大学 鳴門教育大学大学院 南海福祉専門学校 南海保育専門学校 新潟大学 新見公立短期大学 西九州大学 西日本歯科衛生学院専門学校 西山短期大学 日本社会事業大学 日本社会事業大学専門職大学院 日本女子大学 日本赤十字広島看護大学 日本大学 日本の障害者福祉協会 社会福祉士養成所 日本福祉大学 日本福祉大学中央福祉専門学校 日本文理大学 日本メディカル福祉専門学校 ノートルダム清心女子大学 梅花女子大学 梅花女子大学大学院 羽衣学園短期大学 初志高等学校 花園大学 浜松大学 ハワイシフィック大学 阪南大学 阪和自動車工業専門学校 東大阪看護学院 東大阪短期大学 比治山女子短期大学 姫路市立山陽中学校 姫路獨協大学 姫路福祉保育専門学校 ヒューマンアカデミー大阪	兵庫県立明石高等学校 兵庫県立明石清水高等学校 兵庫県立柏原看護専門学校 兵庫県立篠山鳳鳴高等学校 兵庫県立鈴蘭台高等学校 兵庫県立総合衛生学院 兵庫県立大学 兵庫県立豊岡高等学校 兵庫県立東播磨高等学校 兵庫県立北条高等学校 兵庫女子商業高等学校 兵庫大学 広島県立大学 広島県立広島女子大学 広島国際大学 広島修道大学 広島大学 プール学院大学 福井県立大学 福井県立短期大学 福井工業大学 福井大学 福岡医療福祉大学 福岡医療福祉大学院 福岡教育大学院 福岡経済大学 福岡県立大学 福山大学 藤女子大学 佛教大学 佛教大学大学院 平安女学院短期大学 ベルランド看護専門学校 法政大学 放送大学 北星学園大学 北陸大学 北海道浅井学園大学 北海道医療大学 北海道教育大学 北海道情報大学 北海道大学 北海道大学大学院 北海道立室蘭商業高等学校 松阪看護専門学校 松阪大学 松下看護専門学校 松山東雲女子大学 松山大学 三重介護福祉専門学校 三重県立志摩高等学校 三重県立四日市西高等学校 三重大学 南大阪社会福祉専門学校 美作大学 宮城県立石巻赤十字看護専門学校 武庫川女子大学 武庫川女子短期大学 武蔵野音楽大学 武蔵野大学 明治学院大学 明治鍼灸大学 明星大学 目白大学 桃山学院大学 山口県立大学 山口大学 山口福祉専門学校 山田赤十字看護専門学校 四日市市立看護専門学校 立正大学 立命館アジア太平洋大学 立命館大学 立命館大学院 龍谷大学 龍谷大学短期大学部 流通科学大学 YIC看護福祉専門学校 和歌山県白浜町立白浜中学校 和歌山県立伊弉那高等学校 和歌山県立御坊商工高等学校 和歌山県立東高等学校 和歌山県立南紀高等学校 和歌山県立南都高等学校 和歌山県立和歌山北高等学校 和歌山県立和歌山商業高等学校 和光大学 早稲田大学 早稲田大学大学院
--	--	---	---	--

入学願書(学籍原簿)

大阪健康ほいく専門学校
校長殿

※ 受付日	
※ 受付No.	
※ 学籍No.	
※ 実習	有 ・ 無

本人写真 1. 正面上半身 2. 3×2.7cm 3. 裏面に氏名 記入後貼付	フリガナ				性別
	氏名	(印)			男・女
	生年月日	昭和 平成	年	月	
入学区分 (A~Dを○で囲む)	短期養成		一般養成		
	A. 4年制大学(福祉系)等卒	B. 3年制短大(福祉系)等卒 (夜間・通信課程を除く) +実務1年以上	A. 4年制大学(一般系)等卒	B. 3年制短大(一般系)等卒 (夜間・通信課程を除く) +実務1年以上	
	C. 2年制短大(福祉系)等卒 (夜間・通信課程3年制を含む) +実務2年以上	D. 社会福祉士登録者	C. 2年制短大(一般系)等卒 (夜間・通信課程3年制を含む) +実務2年以上	D. 実務4年以上	
現住所	〒				
	電話	()	公共交通機関 最寄駅	電車・バス等	
	携帯電話			線	
Eメール		徒歩・自転車 駅より分			
最終学歴	学校名		卒業等年月日		
	学部・学科・専攻		昭和 平成	年	月 日
			卒業・修了(見込)		
勤務先 (現職)	設置主体 (法人名)	所在地		電話 ()	
	勤務先名	職種			
職歴	勤務先	職種	就業期間		
			年 月 日 ~ 年 月 日		
			年 月 日 ~ 年 月 日		
資格	資格名	取得(登録)年月	資格名	取得(登録)年月	
		年 月		年 月	
		年 月		年 月	
スクーリング会場 (受講希望会場を○で囲む)	本校・梅田会場 (和泉府中) (北新地)		本校を選んだ理由について (該当するものすべてに○をつけてください。) ・カリキュラム ・スクーリング会場・日程選択制 ・スクーリング日程(土日のみ) ・国家試験合格率高い ・豊富な提携実習施設 ・安心の就職支援 ・インターネット教育サポートシステム ・各種学費サポート制度 ・リカレント受講生制度 ・オープンキャンパスに参加して ・職場の上司・同僚の紹介 ・本校卒業生の紹介 ・その他(具体的に:)		
インターネット学習環境 (該当する方を○で囲む)	可能・不可能		・家族の薦め ・本校ホームページをみて ・本校ダイレクトメールをみて ・ケイコとマナブ(NET)をみて ・通信講座大辞典をみて		

※印は学校記入欄の為、記載不要

キリトリ線

課 題

精神保健福祉士を志す動機およびあなたの目指す福祉職としてのソーシャルワーカー像について600字程度で述べてください。

フリガナ

氏 名

キリトリ線

200

400

600

※印は学校記入欄の為、記載不要

入学選考料(20,000円)
振込証明

所定の振込依頼書(P.25参照)にて振り込み後、
受領書③<学校提出用>を右枠内に貼付してください。

受領書③<学校提出用>貼付欄

貼付なしの場合は受付不可となりますのでご注意ください。

基礎科目履修(見込)証明書

<平成24年4月1日以降に大学等に入学した方>

※受付番号

フリガナ
氏名 _____ 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

学部・学科 _____ 卒業年月 平成 _____ 年 _____ 月 卒業・見込

	科目名	履修状況	大学等において基礎科目を読み替えている履修科目名	読替認定年月日および番号等
1	人体の構造と機能及び疾病	履修・履修見込		
	心理学理論と心理的支援	履修・履修見込		
	社会理論と社会システム	履修・履修見込		
2	現代社会と福祉	履修・履修見込		
3	地域福祉の理論と方法	履修・履修見込		
4	社会保障	履修・履修見込		
5	低所得者に対する支援と生活保護制度	履修・履修見込		
6	福祉行財政と福祉計画	履修・履修見込		
7	保健医療サービス	履修・履修見込		
8	権利擁護と成年後見制度	履修・履修見込		
9	障害者に対する支援と障害者自立支援制度	履修・履修見込		
10	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	履修・履修見込		
11	精神保健福祉援助演習(基礎)	履修・履修見込		

※印は学校記入欄の為、記載不要

- 「履修状況」の欄は、「履修」または「履修見込」のいずれかを○で囲んでください。
履修していない科目は二重線で消してください。
- 各大学等の所定様式でも可です。
- 短期養成への入学は以下の基礎科目^注を履修していなければなりません。
注)精神保健福祉士法第7条第2号及び厚生労働省告示第308号の規定に基づく
(ア)人体の構造と機能及び疾病・心理学理論と心理的支援・社会理論と社会システムのうち1科目
(イ)現代社会と福祉
(ウ)地域福祉の理論と方法
(エ)社会保障
(オ)低所得者に対する支援と生活保護制度
(カ)福祉行財政と福祉計画
(キ)保健医療サービス
(ク)権利擁護と成年後見制度
(ケ)障害者に対する支援と障害者自立支援制度
(コ)精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)
(サ)精神保健福祉援助演習(基礎)
- 大学等において基礎科目の読み替えをしている科目は、履修科目名と読替認定年月日および番号等(厚生労働省精神・障害保健課認定)を記入してください。

上記の者は、当大学等において上記基礎科目を履修したこと(履修見込)を証明する。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所在地

大学等・代表者

公印

基礎科目履修(見込)証明書

<平成21年4月1日～平成24年3月31日に大学等に入学した方>

フリガナ

氏名

昭和

生年月日

平成

年

月

日生

学部・学科

卒業年月

平成

年

月

卒業・見込

	科目名	履修状況	大学等において基礎科目を読み替えている履修科目名	読替認定年月日および番号等
1	人体の構造と機能及び疾病	履修・履修見込		
	心理学理論と心理的支援	履修・履修見込		
	社会理論と社会システム	履修・履修見込		
2	社会保障	履修・履修見込		
3	低所得者に対する支援と生活保護制度	履修・履修見込		
4	福祉行財政と福祉計画	履修・履修見込		
5	保健医療サービス	履修・履修見込		
6	権利擁護と成年後見制度	履修・履修見込		
7	精神保健福祉援助技術総論	履修・履修見込		

※印は学校記入欄の為、記載不要

- 「履修状況」の欄は、「履修」または「履修見込」のいずれかを○で囲んでください。
履修していない科目は二重線で消してください。
- 各大学等の所定様式でも可です。
- 短期養成への入学は以下の基礎科目^注を履修していなければなりません。
注)精神保健福祉士法第7条第2号及び厚生労働省告示第308号の規定に基づく
(ア)人体の構造と機能及び疾病・心理学理論と心理的支援・社会理論と社会システムのうち1科目
(イ)社会保障
(ウ)低所得者に対する支援と生活保護制度
(エ)福祉行財政と福祉計画
(オ)保健医療サービス
(カ)権利擁護と成年後見制度
(キ)精神保健福祉援助技術総論
- 大学等において基礎科目の読み替えをしている科目は、履修科目名と読替認定年月日および番号等(厚生労働省精神・障害保健課認定)を記入してください。

上記の者は、当大学等において上記基礎科目を履修したこと(履修見込)を証明する。

平成 年 月 日

所在地

大学等・代表者

公印

基礎科目履修(見込)証明書

<平成21年3月31日以前に大学等に入学した方>

※受付番号

フリガナ
氏名 _____ 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

学部・学科 _____ 昭和 _____ 卒業年月 平成 _____ 年 _____ 月 卒業・見込

	科目名	履修状況	大学等において基礎科目を読み替えている履修科目名	読替認定年月日および番号等
1	社会福祉原論	履修・履修見込		
2	社会保障論	履修・履修見込		
	公的扶助論	履修・履修見込		
	地域福祉論	履修・履修見込		
3	精神保健福祉援助技術総論	履修・履修見込		
4	医学一般	履修・履修見込		
5	心理学	履修・履修見込		
	社会学	履修・履修見込		
	法学	履修・履修見込		

※印は学校記入欄の為、記載不要

- 「履修状況」の欄は、「履修」または「履修見込」のいずれかを○で囲んでください。
履修していない科目は二重線で消してください。
- 各大学等の所定様式でも可です。
- 短期養成への入学は以下の基礎科目[※]を履修していなければなりません。
注)精神保健福祉士法第7条第2号及び平成10年厚生省告示第9号に基づく
(ア)社会福祉原論
(イ)社会保障論・公的扶助論・地域福祉論のうち1科目
(ウ)精神保健福祉援助技術総論
(エ)医学一般
(オ)心理学・社会学・法学のうち1科目
- 大学等において基礎科目の読み替えをしている科目は、履修科目名と読替認定年月日および番号等(厚生労働省精神・障害保健課認定)を記入してください。

上記の者は、当大学等において上記基礎科目を履修したこと(履修見込)を証明する。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所在地

大学等・代表者

公印

実務経験(見込)申告書

※受付番号

大阪健康ほいく専門学校
校長殿

平成 年 月 日

申告者
氏名 印

現住所

電話

私の相談援助に関する実務経験は、以下のとおりですので、所属長等の証明書を添えて申告します。

	所属していた(している)施設・事業所名	職 種	期 間	証明権者
1	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
2	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
3	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
4	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
5	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
6	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
7	施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
実務経験年月数合計			年 ヶ月	

※印は学校記入欄の為、記載不要

- 1) 本申告書は、申告者本人により作成されるものです。
- 2) 上記内容は、様式7「実務経験(見込)証明書」(P.21参照)の記載内容と一致する必要があります。
- 3) 実務経験の申告および証明は、入学資格要件や実習免除に必要な年数を確認するものです。
したがって、職歴すべての証明は必要ありません。
- 4) 申告内容の訂正は申告者が訂正印を押印してください。修正液等での訂正は認められません。
- 5) 「見込」で出願する場合、本申告書のコピーをとり、提出してください。
4月以後直ちに本申告書の提出が必要です。

実務経験(見込)証明書(個票)

※受付番号

大阪健康ほいく専門学校
校長殿

フリガナ	生年月日(年齢)		
氏名	昭和 平成	年	月 日 (満 歳)
職種	職種コード()		
<p>1)上記の者は、昭和・平成 年 月 日より当施設・事業所において勤務していることを証明します。</p> <p>2)上記の者は、昭和・平成 年 月 日より昭和・平成 年 月 日まで当施設・事業所において勤務していたことを証明します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>所在地</p> <p>施設・事業所名</p> <p>施設コード()</p> <p>施設・事業所 代表者氏名</p> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; margin-left: auto; margin-right: auto; text-align: center; line-height: 50px;">公印</div>			

キリトリ線

※印は学校記入欄の為、記載不要

1)本証明書は、証明権者により作成されるものです。

2)証明内容の訂正は証明権者が訂正印を押印してください。修正液等での訂正は認められません。

3)本証明書が複数必要な場合は、コピーをとり活用してください。

4)本証明書に虚偽や錯誤による表記および証明等が判明した場合、入学資格、国家試験資格および登録が取り消されることがあります。(証明を受ける者の自書は無効)

5)「見込」で出願する場合、本証明書のコピーをとり、提出してください。4月以後直ちに本証明書の提出が必要です。

様式6

実務経験(見込)申告書

大阪健康ほいく専門学校
校長殿

平成 27 年 10 月 31 日

申告者 **大健 太郎** (印)

氏名
現住所 大阪府泉大津市東豊中町3-1-15

電話 0725-46-0294

私の相談援助に関する実務経験は、以下のとおりですので、所屬長等の証明書を添えて申告します。

所属している(施設・事業所名)	職種	期間	証明権者
社会福祉法人〇〇会 地域活動支援センター〇〇〇 施設コード(43)	指導員 職種コード(01)	平成24年 4月 1日～ 平成28年 3月 31日 (4年 0ヶ月)	理事長
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
施設コード()	職種コード()	年 月 日～ 年 月 日 (年 ヶ月)	
実務経験年数合計			4年 0ヶ月

*印は学校記入欄の高、記載不要

- 1) 本申告書は、申告者本人により作成されるものです。
 - 2) 上記内容は、様式7「実務経験(見込)証明書」(P.21参照)の記載内容と一致する必要があります。
 - 3) 実務経験の申告および証明は、入学資格要件や実習免除に必要な年数を確認するものです。したがって、職歴すべての証明は必要ありません。
 - 4) 申告内容の訂正は申告者が訂正印を押印してください。修正液等での訂正は認められません。
 - 5) 「見込」で出願する場合は、本申告書のコピーをとり、提出してください。
- 4月以後第5に本申告書の提出が必要です。

「見込の場合、本申告書のごとくをとり、平成28年3月31日と記入してください。

証明権者欄も申告者が記入してください。

様式7

実務経験(見込)証明書(個票)

大阪健康ほいく専門学校
校長殿

※受付番号

フリガナ 大健 太郎	タイテツ 大健 太郎	生年月日(年齢)
氏名	昭和 平成	48年 7月 7日 (満42歳)
職種 指導員	職種コード(01)	

- 1) 上記の者は、昭和(平成)24年 4月 1日より当該施設・事業所において勤務していることを証明します。
(平成28年3月31日まで勤務する見込である)
- 2) 上記の者は、昭和・平成 年 月 日より昭和・平成 年 月 日まで当該施設・事業所において勤務していたことを証明します。

平成 ××年 ××月 ××日

所在地 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3

施設・事業所名
社会福祉法人〇〇会
地域活動支援センター〇〇〇

施設コード(43)

施設・事業所
代表者氏名
和泉 一郎



- 1) 本証明書は、証明権者により作成されるものです。
- 2) 証明内容の訂正は証明権者が訂正印を押印してください。修正液等での訂正は認められません。
- 3) 本証明書の訂正は証明権者が必要な場合は、コピーをとり添付してください。
- 4) 本証明書に添付や照会による裏記および証明等が判明した場合は、入学資格、国家試験資格および登録が取消される場合があります。(証明を受ける者の自責は除外)
- 5) 「見込」で出願する場合は、本証明書のコピーをとり、提出してください。4月以後第5に本証明書の提出が必要です。

指定施設における実務経験の記載内容に限られます。

「見込の場合、本証明書のごとくをとり、左記のとおり加筆してください。

実務経験(見込)申告書の記載が一致するように法人名と施設・事業所名を記入してください。

履修科目免除申請書

※受付番号

大阪健康ほいく専門学校
校長殿

フリガナ
氏名 _____ 昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生

私は、大阪健康ほいく専門学校 精神保健福祉通信教育科短期養成および一般養成の平成28年度4月生として入学を申し込むにあたり、成績証明書または単位取得(見込)証明書を添えて下記のとおり履修科目免除の申請をします。

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

記

※履修免除申請を行う科目に○印を記入すること(網掛け部分は対象外)

科目名	短期養成(2科目まで)	一般養成(2科目まで)
人体の構造と機能及び疾病	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
心理学理論と心理的支援		<input type="checkbox"/>
社会理論と社会システム		<input type="checkbox"/>
現代社会と福祉		<input type="checkbox"/>
地域福祉の理論と方法		<input type="checkbox"/>
社会保障		<input type="checkbox"/>
低所得者に対する支援と生活保護制度		<input type="checkbox"/>
福祉行財政と福祉計画		<input type="checkbox"/>
保健医療サービス		<input type="checkbox"/>
権利擁護と成年後見制度		<input type="checkbox"/>
障害者に対する支援と障害者自立支援制度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神疾患とその治療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健の課題と支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉の理論と相談援助の展開	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉に関する制度とサービス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神障害者の生活支援システム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉援助演習(基礎)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神保健福祉援助演習(専門)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※

※印は学校記入欄の為、記載不要

キリトリ線

出願提出書類 チェックリスト

出願前に再度各種書類の不備がないか確認をしてください。

短期養成・一般養成 共通		チェック欄
1	入学願書(様式1) 氏名(押印)、写真(3×2.7cm/氏名記載)貼付	
2	小論文用紙(様式2) 入学選考料振込証明 受領書③(学校提出用)貼付	
3	写真(3×2.7cm/氏名記載) 入学願書貼付1枚+3枚	
4	入学可否通知用封筒 (住所・氏名記載、362円切手貼付)	
5	入学選考料(振込依頼書により20,000円振り込み) ※受領書③(学校提出用)を様式2に貼付	
6	大学等卒業(見込)証明書 区分A、B、C	
7	実務経験(見込)申告書(様式6) 区分B、C、D(Dのみ一般養成)および実習免除申請される方	
8	実務経験(見込)証明書(様式7) 区分B、C、D(Dのみ一般養成)および実習免除申請される方	
9	履修科目免除申請書(様式8) 履修科目免除申請される方	
10	成績証明書または単位取得証明書 履修科目免除申請される方	

短期養成のみ		チェック欄
1	社会福祉士登録証写し 区分D(平成28年3月取得見込みの方は取得後登録証写しを提出すること)	
2	基礎科目履修(見込)証明書(様式3) 区分A、B、C(平成24年4月1日以降に大学等に入学した方)	
3	基礎科目履修(見込)証明書(様式4) 区分A、B、C(平成21年4月1日～平成24年3月31日に大学等に入学した方)	
4	基礎科目履修(見込)証明書(様式5) 区分A、B、C(平成21年3月31日以前に大学等に入学した方)	

※各種証明書、登録証の氏名が入学願書と異なる場合(婚姻等)、戸籍抄本等姓名が変わったことが確認できるものを必ず添付してください。

※各種証明書は大学等の様式も可とします。

※申告内容の訂正は申告者自身により訂正印押印のこと。修正液等によるものは不可とします。

※証明書の訂正は証明権者が訂正印を押印のこと。修正液等によるものは不可とします。また、証明を受けるものの自署は不可とします。

※出願書類の提出は本校事務局窓口に直接持参される場合のみ入学選考料は現金も可とします。

◆入学願書にご記入いただく皆さまの個人情報は、以下の通りお取り扱いいたします。

1. 皆さまの個人情報は、本校への入学選抜のみに使用し、ほかの目的には一切使用いたしません。
2. 第三者への個人情報の流出を防止します。ただし、法令および公的機関の命令による場合は除きます。
3. 皆さまはいつでも本校に対して、本校が有する当該個人情報に限りご本人のみに開示するよう求めることができます。
4. 開示の結果、当該個人情報に誤りがある場合は、皆さまは本校に対して当該個人情報の訂正または削除を要求することができます。
5. 開示、訂正または削除を要求される場合は、本校まで文書か電話、またはE-mailでご連絡ください。

◆入学選考料は下記の振込依頼書にてお振り込みください。

1. 全ての※印欄に必要な事項を記入して、お近くの金融機関の窓口料金をともに提出し、1～3までのすべての収納印を受けてください。
2. 本振込依頼書は郵便局でのお取り扱いはいたしません。
3. 受領書②<本人保管用>は、出願者にて保管してください。
4. 受領書③<学校提出用>は、様式2の「受領書③<学校提出用>貼付欄」に必ず貼付してください。

平成28年度
入学選考料

電信扱 振込依頼書(取扱店保存)

		科目			
※振込依頼日	平成	年	月	日	振込指定
先方銀行	三井住友銀行 和泉支店			電信扱	手数料
受取人	振込指定	普通預金	口座番号	1781285	金額
	口座名	ガッコウホウジン ムラカワガクエン オオサカケンコウホイクセンモンガッコウピーエスダブリュー 学校法人 村川学園 大阪健康ほいく専門学校 PSW			¥ 20000
出願者	※氏名	(フリガナ)			
	※住所	〒			
	電話	()			
					銀行取扱期間: 平成27年8月1日～平成28年5月31日
					収納印 1
					◇振込手数料はご本人様負担とさせていただきます。

◆取扱銀行へお願い

- ① 太枠内をもれなく打電してください。
- ② 収納印は1、2、3にもれなく正確に押印して、受領書②<本人保管用>、受領書③<学校提出用>は依頼人にお返しください。

受領書②<本人保管用> 平成28年度

※振込依頼日	平成	年	月	日
先方銀行	三井住友銀行 和泉支店			
普通預金	口座番号1781285			
受取人	学校法人 村川学園 大阪健康ほいく専門学校			
※出願者氏名				

金額 20,000円 手数料 _____
上記の通り 銀行 支店
預取いたしました。

◇出願者のみなさまへ
すべての※印欄に必要な事項を記入して、お近くの金融機関の窓口料金をともに提出し、1～3までのすべての収納印を受けてください。



受領書③<学校提出用> 平成28年度

出願校	学校法人 村川学園 大阪健康ほいく専門学校
※出願者氏名	
入学選考料	

収納印押印後、様式2貼付



OPEN CAMPUS

入学・学校説明会のお知らせ

出願手続きのこと、カリキュラムのこと、スクーリングのこと…。
ていねいに、わかりやすくご説明いたします。

CHECK!!

個別説明会も
随時開催中!!



会場	開催日			開催コース
本校	平成27年	☀️ 12月 20日 (日)	☀️ 3月 5日 (土)	☀️ デイコース A 10:00~11:30 B 13:30~15:00 ※A・Bどちらかお選びいただけます。
	☀️ 9月 5日 (土)	平成28年	☀️ 3月 6日 (日)	
	☀️ 9月 20日 (日)	☀️ 1月 9日 (土)	☀️ 3月 12日 (土)	
	☀️ 10月 10日 (土)	☀️ 1月 16日 (土)	☀️ 3月 20日 (日)	
	☀️ 10月 18日 (日)	☀️ 1月 30日 (土)	☀️ 3月 26日 (土)	
	☀️ 11月 7日 (土)	☀️ 2月 6日 (土)	☀️ 4月 10日 (日)	
	☀️ 11月 22日 (日)	☀️ 2月 13日 (土)		
	☀️ 12月 12日 (土)	☀️ 2月 21日 (日)		
梅田会場	平成27年	平成28年	🌙 2月 26日 (金)	☀️ デイコース A 10:00~11:30 B 13:30~15:00 ※A・Bどちらかお選びいただけます。 🌙 ナイトコース 19:00~19:50
	☀️ 8月 29日 (土)	☀️ 1月 10日 (日)	☀️ 2月 28日 (日)	
	☀️ 8月 30日 (日)	☀️ 1月 17日 (日)	🌙 3月 2日 (水)	
	☀️ 9月 12日 (土)	🌙 1月 22日 (金)	🌙 3月 9日 (水)	
	☀️ 9月 27日 (日)	☀️ 1月 24日 (日)	☀️ 3月 13日 (日)	
	☀️ 10月 4日 (日)	☀️ 1月 31日 (日)	🌙 3月 16日 (水)	
	☀️ 11月 1日 (日)	🌙 2月 5日 (金)	🌙 3月 18日 (金)	
	☀️ 11月 28日 (土)	☀️ 2月 7日 (日)	☀️ 3月 19日 (土)	
	☀️ 11月 29日 (日)	🌙 2月 10日 (水)	🌙 3月 25日 (金)	
	☀️ 12月 5日 (土)	🌙 2月 12日 (金)	☀️ 3月 27日 (日)	
	☀️ 12月 6日 (日)	☀️ 2月 14日 (日)	☀️ 4月 3日 (日)	
	☀️ 12月 13日 (日)	☀️ 2月 20日 (土)		
☀️ 12月 19日 (土)	🌙 2月 24日 (水)			

🌙 ナイトコースとは?

昼のオープンキャンパス(デイコースA・デイコースB)に参加する時間がとれない方のための「夜間におこなう短時間入学説明会」です!! 是非、お仕事の帰り等にお気軽にお立ち寄りください。

【会場】【本校】〒595-0021 大阪府泉大津市東豊中町3-1-15 【梅田会場】〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地1-1-4
【申込方法】ご希望の会場・開催日・コース名を事前にご連絡ください。“個別説明会”も随時開催いたします。お気軽にご相談ください。

TEL 0725-46-0294 (共通番号)

FAX 0725-41-4874 E-mail info_fukushi@fukushi996.ac.jp
URL http://www.fukushi996.ac.jp/index_psw.php

スクーリング

本校(和泉府中) 〒595-0021 大阪府泉大津市東豊中町3-1-15



大阪健康ほいく専門学校

TEL.0725-46-0294(代表) / FAX.0725-41-4874
URL.http://www.fukushi996.ac.jp/index_psw.php



- JR大阪駅よりJR和泉府中駅まで関西快速で約40分
- JR天王寺駅よりJR和泉府中駅まで快速電車で約19分
- JR和歌山駅よりJR和泉府中駅まで快速電車で約45分



- JR阪和線「和泉府中」駅東口 徒歩約3分

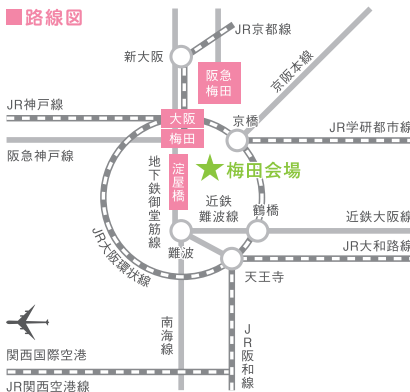
スクーリング

梅田会場(北新地) 〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地1-1-4

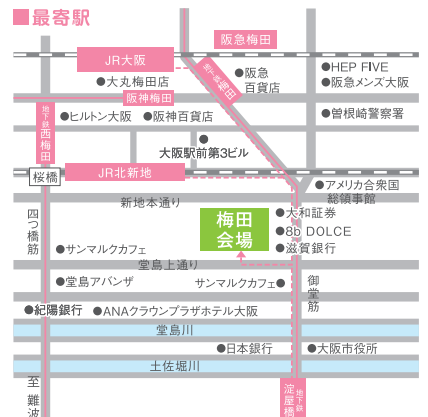


大阪調理製菓専門学校 ecole UMEDA

(学校法人 村川学園 姉妹校)
TEL.06-6341-5700(代表) / FAX.06-6341-5800
URL.http://www.daicho.ac.jp



- 神戸(JR三ノ宮駅・阪急神戸三宮駅)より
JR大阪駅・阪急梅田駅まで約25分
- 京都(JR京都駅・阪急河原町駅)より
JR大阪駅・阪急梅田駅まで約30分



- JR大阪駅 阪神・阪急「梅田」駅 徒歩約13分
- JR東西線「北新地」駅 徒歩約7分
- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅 徒歩約5分

※スクーリング会場は上記2会場よりお選びいただけます。

① 附属実習施設

② メンタルヘルス推進事業

③ 教育連携施設



社会福祉法人 健福社会
ケアホームすこやか



学校法人 村川学園
こころの相談室



学校法人 村川学園
幼保連携型
すこやか認定こども園



学校法人 村川学園
大阪調理製菓専門学校



学校法人 村川学園
DAICHO
調理技術研究施設



学校法人 村川学園
山手調理製菓専門学校 ※

※2016年4月開校予定[専修学校認可/東京都知事指定申請中]



学校法人 村川学園 大阪府知事認可/厚生労働大臣指定 保育士・精神保健福祉士養成施設

大阪健康ほいく専門学校

〒595-0021 大阪府泉大津市東豊中町3-1-15

TEL.0725-46-0294 FAX.0725-41-4874 URL.http://www.fukushi996.ac.jp/index_psw.php

大阪健康ほいくスマホサイト

